

第49号

# かめだより

2015年7月発行



## —INDEX—

- P2 …スタッフひろば
- P3 …がん拠点病院推進センターより  
AoLaniプロジェクトシリーズ
- P4 …地域医療機関さまより
- P5 …当院診療科より
- P6 …メディカルレポート  
—院内部署のご紹介—
- P7 …NST委員会発 栄養のお話
- P8 …マイブーム  
勉強会・研修会トピックス



# スタッフひろば

## 地域医療連携室メンバーです！

\*50音順

打野弘子



- ①総合相談室 / 看護師
- ②2人姉妹の妹
- ③物色中

大橋洋子



- ①地域医療連携室 / 事務
- ②2人姉妹の1番目
- ③多肉植物・絵本集め

鎌田喜子



- ①総合相談室 / 医療ソーシャルワーカー
- ②2人姉妹の長女
- ③旅行：出かけないと抵抗力が落ちて病気になる

唐鎌房子



- ①地域医療連携室 / 事務
- ②4人兄姉の猫のしっぽ
- ③書道・ヨガ・TV連ドラ鑑賞

草薙洋



- ①診療部 (消化器外科) / 医師
- ②2人兄弟の弟
- ③家庭菜園

栗栖千幸



- ①亀田医療大学看護学部 / 専任教員 (看護師)
- ②3人兄弟の1番目
- ③食べ歩き

児玉照光



- ①総合相談室 / 医療ソーシャルワーカー
- ②3人兄弟の2番目 (姉・妹)
- ③釣り

杉田登子



- ①地域医療連携室 / 看護師
- ②4人の3番目
- ③読書

高畠和恵



- ①総合相談室 / 看護師
- ②2人姉弟の長女
- ③韓国ドラマ鑑賞・孫と遊ぶこと

中村雅代



- ①地域医療連携室 / 事務
- ②3人姉妹の末っ子
- ③観葉植物・ラジオ体操

永井三枝



- ①看護管理部 / 看護師
- ②2人の長女
- ③音楽鑑賞・ピアノ

新田静江



- ①亀田医療大学老年・在宅看護学領域 / 教員 (看護師)
- ②5人兄弟の2番目
- ③野菜と花作り & スキー

林裕子



- ①地域医療連携室 / 事務
- ②2人姉弟の長女
- ③ランニング・多肉植物・柔軟体操

番場陽平



- ①情報戦略室 / 事務
- ②2人 (姉) の弟
- ③アウトドア・寝る

平松綾子



- ①診療部 (腫瘍内科) / 医師
- ②2人兄弟の長女 (弟)
- ③植物観察・絵をかく・トレッキング・絵画鑑賞

丸山祝子



- ①看護管理部 / 助産師
- ②3人兄弟 3番目 (兄2人)
- ③バレーボール

安室修



- ①薬剤部 / 薬剤師
- ②3人兄弟の1番目 (ちなみにみんな男です)
- ③釣り・焚き火

吉野希望



- ①地域医療連携室 / 事務
- ②4人兄弟の2番目
- ③スポーツ観戦・サイクリング

吉野有美子



- ①総合相談室 / 看護師
- ②3人兄弟の2番目 (兄・弟)
- ③整理整頓・韓国ドラマ鑑賞

今回は、  
・氏名  
①部署/職種  
②何人兄弟の何番目  
③趣味 をご紹介します。  
.....  
\*備考\*  
斉藤正子さんが異動され、  
永井三枝さんがメンバーとして追加されています。

## がん情報サイトと地域連携情報サイトについて

当院では、地域がん診療連携拠点病院として、当院で提供出来る医療や体制を掲載しているがん情報サイトを2007年に立ち上げました。「がん」に特化したサイトを作ることで、より一層の情報提供を目的としています。

患者さまに向けては、がん種別の概要・治療法等の説明、がん相談支援センターや患者会のご案内などを行っています。現在掲載されているがん種は5大がんの胃がん・大腸がん・肝がん・肺がん・乳がん、前立腺がん・頭頸部がん・肉腫・心臓腫瘍の希少がんを含め9種ですが、多くの情報をお届けできる様、年々種類を増やしていきたいと考えております。

またがん患者さまの相談窓口として、各がん拠点病院に「がん相談支援センター」が存在しますが、当院のがん相談支援センターについての情報も発信しています。こういった相談窓口の存在を知らずに悩まれる方も多くいらっしゃいます。「手助けになる役立つ情報」を、がん情報サイトを通しより多くの患者さまのお手元に届けたい、という思いの元取り組んでおります。

また医療従事者の方向けに、講演会・勉強会のご案内をしています。今後はがん化学療法レジメン登録についての情報を公開し、内容を充実させていく予定です。

2013年には、がん情報サイトに連動して、地域連携情報サイトを立ち上げました。当院と覚書を交わして掲載することをご了承頂いた医療機関様の情報を掲載しております。患者さま・地域の医療従事者の皆様に医療機関情報をご覧になって頂く事は勿論、当院医師が、がんやその他疾患で地域の医療機関様に患者さまを紹介する際にも役立つサイトとして、利用して頂けることを目的としています。地域別にどこにどのような医療機関が存在するかを地図上に表示しています。医療機関を選択して頂くと、詳細が表示されます。患者さまのご自宅の近くで、この疾患を診てもらえる医療機関を探しご紹介したい、という場合等にご活用いただきたいと考えております。

今後も両サイトを皆様のご意見を頂きながら、更に有意義な物にしていきたいと考えております。

毎年更新の際には、地域医療機関のご担当者様、当院の担当の先生方、医療情報管理室・システム管理室Webご担当にはお忙しい中ご迷惑をおかけいたしますが、今後ともご協力の程、宜しく願いいたします。

またより多くの院外・院内の皆様にご利用頂ければ幸いとと考えております。

【がん情報サイト】<http://www.kameda-health.com/cancer/index.html>

【地域連携情報サイト】<http://www.kameda-health.com/renkei/index.html>

\* 亀田メディカルセンターのトップページ等にもリンクがございます。



がん拠点病院推進センター 大橋洋子

## AoLaniプロジェクトシリーズ



### 地域医療連携とAoLani(アオラニ)プロジェクト ～ 院内ネットワークから地域ネットワークへ～

情報戦略室部長・室長  
鉄蕉会 CIO 中後 淳

#### シリーズ-5：マイナンバー制度とAoLani

シリーズ-3・4で、クラウド化して同じアプリケーションを使うというAoLaniの基本コンセプトについてお話しました。今回はその前提ともなるマイナンバーとAoLaniについてお話します。

来年1月からマイナンバー制度(社会保障・税番号制度)が始まります。マイナンバーは国民一人ひとりにふられた12桁の番号で、社会保障・税・災害対策の行政手続きで使われることが決まっています。今年5月に政府から示された方針によると、医療分野での活用は、2017年以降にマイナンバーに健康保険証の機能をもたせることや、東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年の本格運用を目指して、医療連携などにマイナンバーと連動した医療IDを導入することになっています。

そもそもなぜマイナンバーが必要なのでしょう。一人の患者さまが、別の医療機関にかかっている場合を想像してみてください。電子カルテに入っているその患者さまの情報を連携しようとしたとき、どうすればよいのでしょうか？名前と生年月日が同じだから同一人物と決めることはできません。同姓同名で誕生日が同じ可能性がゼロではないからです。万が一別の患者さまの情報と連携してしまったら大問題です。年金問題で名寄せ作業が進まないのも同じ原因です。しかしマイナンバーがあれば安全に確実に連携できます。

実はマイナンバーのような国民IDは既にたくさんあります。運転免許証番号(警察庁)、パスポート番号(外務省)、基礎年金番号や社会保険番号(厚労省)、住民基本台帳コード(総務省)などです。それぞれ番号を管理するために莫大な維持費が必要です。もともとマイナンバーはこういった縦割り行政による無駄を省くために省庁横断的に適用できるはずでした。残念ながら医療については別の番号を連携させる方針となり、適用が遅れるようですが、それでも地域医療連携を進めるうえで、医療におけるマイナンバーの適用は大幅な前進と考えます。

AoLaniでは開発段階からマイナンバーが適用されることを想定しています。マイナンバーで異なる医療機関の電子カルテ情報が連携できれば、前の病院でどんな治療が行われたのか、検査結果はどうだったのか、どんなお薬が出されたのかなど、技術的には簡単に分かります。増大する医療費と労働者人口の減少は限られた医療資源を無駄なく活用し、医療費を抑える方向に向かいます。その基礎として必要なのが情報の連携であり、医療へのマイナンバーの適用だと考え、AoLaniの開発は進められています。

医療法人博正会北条病院 経営企画室 加藤敏夫氏

博正会グループについて

北条病院の創設は、明治12年12月12日です。JR館山駅東口より東に徒歩12分程の距離に在り、近隣には、隣接する館山警察署をはじめ、安房支庁、安房保健所、館山市役所、地方裁判所、安房消防本部など公共機関が集中する地域となっています。病床数は48床で、現在は、医療療養型32床、介護療養型16床となっています。

長期の療養となる患者様が多いので、花と緑豊かな環境を心掛け、清潔な空間保持に努めています。この病床を中心に、ケアプランナー北条(居宅介護支援事業所)、デイケア北条(通所型リハビリ施設)、ナースケア北条(訪問看護ステーション)を展開し、平成27年7月1日より、さくら北条(小規模多機能型居宅介護)、ヴェルデセントレ北条(地域密着型特定施設)を併設の予定です。北条病院の理念は、「地域医療に奉仕し、患者様を通じて誰もが、生きていて良かった、と実感して頂くことを目標とする。」としています。事業の姿勢としては、患者様、利用者様の尊厳を保持し、自立した生活を支援する。そして、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを継続できる様、可能な限り支援できる体制を構築して行く様に努める所存です。

博正会 理事長  
角田 眞一郎先生

## 当院診療科より

小児科 部長 河村誠次

小児科の紹介

みなさん、こんにちは。私が亀田総合病院に赴任してから、20年という歳月がたちました。その間、小児医療は、特に予防接種領域が急速に進歩し、急性喉頭蓋炎や細菌性髄膜炎の極端な減少となっております。総合周産期センターの新生児未熟児部門でも、ベテラン新生児科医の指導のもと、重症患者のケアに携わらせていただいております。重症ゆえ残念ながら重度の後遺症を有した患児には、在宅支援を含めた調整も行っております。新生児期から小児期において、急性期から慢性期に至るまでの疾患の診断と治療、予防接種を中心とした

予防医学、各種健診業務、発達障害の相談業務、不登校など、学校関係の問題の調整、在宅呼吸器患児への在宅訪問など、地域中核病院として、マルチな業務を看護師やソーシャルワーカーなど職種の異なる関係者と協力して取り組んでおります。もちろん病院は、365日、24時間の業務が継続してなされなければなりません。一睡もできない当直の業務もあるわけです。救急にいらした患児に対し、至らない態度で接してしまった医師が少なからず存在して、大変ご迷惑をおかけしたこともあります。私自身、寝不足でいらしたこともありました。それを、感情のコントロールのための試練だと言い聞かせながら当直をやっておりました。

当院小児科の特徴は、いろんな分野に首を突っ込んでいることもあって、患児やご家族にとって、よろず相談窓口であるところ。病気に対して、治療することはもちろんですが、その機会をきっかけにして、子育て全般の相談、精神的な気配りをしながら診療しているところ。そこには、学校の教師との関係や友達関係、近所の対人関係、親子関係、兄弟関係など、さまざまな人間関係に対する悩みが多く存在していることに否応なしに気づかされます。その気づきが、モチベーションになって、発達障害を扱える医師になりたいと考える若手小児科医も増えてきております。

以上、当院小児科のことを簡単ですが、ご紹介させていただきました。いろいろ、至らないこともあると思いますが、今後も、高いモチベーションを継続できるようご支援、お見守りくださいますようお願い致します。



壁などにアートを  
施しています

患者さまの作品・メッセー  
ジも飾ってあります



小児病棟入り口



小児科 医師

## 放射線科 部長 庄司一寅

### 放射線治療センターの紹介

院外の先生がたから直接放射線治療にご紹介いただくことは少ないのですが、他科にご紹介いただいた患者の治療をしています。放射線治療とは 癌の治療法のひとつです。単独で、または手術、抗癌剤と併用で、5回～40回くらい毎日連続で治療します。ほとんどの悪性腫瘍が適応となりますが、多いのは、頭頸部癌、肺癌、乳癌、食道癌、膵臓癌、直腸癌、子宮頸癌、リンパ腫などで、原発部位、転移巣ともに治療しております。抗癌剤と違い局所療法であり、照射した部位のみに作用します(効果、副作用共に)。放射線治療単独で治療できる疾患は早期の頭頸部癌、早期の肺癌、早期の子宮頸癌、早期のリンパ腫などです。抗癌剤と併用する(化学放射線療法)ことが最近は多くなっており、これにより、治療できる可能性がある疾患の範囲が広がっています。また乳癌、直腸癌、肺癌などは手術、抗癌剤、放射線の3者を併用することが増えています。

通常の治療に使われるのは高エネルギーX線です。診断用のX線より40～150倍くらい強いエネルギーで特性が異なります。皮膚に照射される量は少なく深部まで到達します。これにより昔のコバルト照射のような皮膚障害はなくなりました。また光と同じ電磁波で直進し、曲がらないので細いビームで多方向から照射すれば小さな病変に集中させることが容易にできます(ピンポイント照射、定位照射)。また、ビーム内で場所により照射線量を変えて多方向から照射すると腫瘍の形に合わせた高線量域を作り、同時に照射したくない臓器の線量を落とすことができます(IMRT、強度変調治療)。

当院の放射線治療センターにはリニアック(通常の治療機)が2台あり、毎日50～70人の患者を治療しています。放射線治療はチーム医療で、医師、医学物理士、放射線技師、看護師、事務職員が同じ場所で働いています。医者が治療方針、照射プランを担当し、毎日の治療は技師が行います。物理士の仕事は治療の精度管理です。今日の高精度放射線治療は常勤の物理士がいないと不可能な状況になっています。

当院には常勤の放射線治療医が二人います。他科に紹介する患者でも放射線治療に関することはお気軽に当科までお問い合わせください。



リニアック



放射線治療センター スタッフ

## 緩和ケア基礎研修会PEACEについて

疼痛・緩和ケア科 蔵本浩一

### 【PEACEとは？】

米国で開発された「オンコロジストに対する緩和ケアの教育プログラム」(Education in Palliative and End-of-life Care-Oncology= EPEC-O)をベースに、日本緩和医療学会、厚生労働省および日本サイコオンコロジー学会によって開発された、我が国独自の緩和ケア教育プログラムです。正式名称は、「症状の評価とマネジメントを中心とした緩和ケアのための医師の継続教育プログラム」、英語の頭文字を取ってPEACE(Palliative care Emphasis program on symptom management and Assessment for Continuous medical Education)と呼ばれています。

(PEACE プロジェクト: <http://www.jspm-peace.jp/>)

### 【どんなプログラム？】

2日間の座学・ワークショップ形式の研修会です。以下の2点の習得を目標としています。

#### 1. 基本的な緩和ケアの習得

- ・痛みをはじめとした、がんに伴って生じる苦痛に対して、緩和ケアの基本的な知識・技術・態度を習得し、実践できる

#### 2. 困ったときに相談する必要性を理解する

- ・解決が難しい問題を抱え込まず、緩和ケアチームなどの多職種チームに相談することができる
- ・相談するタイミングを判断することができる

### 【対象？】

基本的には医師を対象としたプログラムですが、亀田総合病院では他医療職種の方々の参加も受け付けています。

### 【参加をご検討の皆様へ】

当院ではこれまで毎年1回、この研修会を開催して参りました。しかしながら、昨今の事情として当院のようながん拠点病院においては、所属医師の研修会受講率が問われる状況となっており、これに合わせて当院では平成27年度、28年度は計6回の研修会を開催することとなりました。県内外のがん拠点病院でもこの2年間は同様に研修会が頻繁に開催されることが予想されます。

(千葉県研修会日程は、県のホームページより確認可能です。以下URL

<http://www.pref.chiba.lg.jp/kenzu/gan/gankanwa/kanwa-kenshuu.html>)

研修医の皆様には体系的な緩和ケアの学びの機会として、すでにご経験のある先生方には知識の整理・振り返りの機会として、ぜひこの研修会をご活用いただければ幸いです。

### 第8回緩和ケア基礎研修会風景



NST (NutritionSupportTeam: 栄養サポートチーム) より、  
栄養関連のトピックを発信いたします。

## 口腔癌・口腔粘膜疾患

～最近、ご飯が食べられなくなった…どうして?～

歯科口腔外科 渡邊 伸也

皆さん、こんにちは。

歯科・口腔外科と聞くとどのようなことを想像しますか。虫歯治療、歯石取り、入れ歯、親知らず、インプラント、歯の矯正…色々ありますよね。当科では毎日これらをメインに治療を行うとともに、口の中の“できもの”いわゆる口腔がん、口腔粘膜疾患の治療にも力を入れています。

食事は楽しいひとときですが、口の中に何かができた、口が開かない、口の中が痛い、飲み込みにくい、味がわからない、渴いている…

こんなことが生じると心配になりますよね。

口は硬い組織(歯とそれを支える歯槽骨、口蓋)と軟らかい組織(舌、歯肉、頬粘膜、唇)によって構成されています。“できもの”を咬んでしまったり、知らず知らずのうちに摩擦することによって悪くなっていることもあります。

軟らかい組織に見られる“できもの”は様々な色、形状、大きさを示します。

色 : ①変化なし ②白い ③赤い ④黒い ⑤黄色い

形状: ①膨らむ ②陥没

など、多種多様です。また、口だけに限らず、全身的な内科疾患と密接に関連した粘膜疾患もあります。

それでは、代表的な口腔粘膜疾患をご紹介します。

\*\*\*\*\*

- ① 舌や口蓋に白い苔のようなものがある  
→口腔カンジダ症
- ② 水疱ができた、熱がある  
→帯状疱疹、ヘルペス性口内炎
- ③ 色の変化はほとんどないが、直径数ミリの円形のできものがある  
→線維腫、脂肪腫
- ④ できものが赤黒く、内出血の塊のようなものがある  
→血管腫
- ⑤ プルプルとしたできもので赤色や白色をしている  
→乳頭腫
- ⑥ 唇の色の変化はないが、膨らんでいる、やわらかい  
→粘液嚢胞

- ⑦ 舌の背が黒い。最近、かぜ薬などを飲んだ  
→黒毛舌
- ⑧ 舌背に白色や赤色のまだら模様のようなものがある  
→地図状舌
- ⑨ 頬の粘膜に薄黄色の斑点がある  
→フォーダイス斑
- ⑩ 歯肉に黒子のようなものがある  
→メラニン沈着、金属による粘膜色の変化
- ⑪ 歯茎が異常に盛り上がっている、血圧の薬を飲んでいる  
→歯肉増殖症
- ⑫ 白くふくらんでいる、切り傷のような潰瘍がある、大きくなってきた  
→前癌病変(白板症、紅板症)、扁平苔癬、がん

数日で症状がなくなってしまう場合は、問題なことが多いですが、2週間続いた場合は、治療対象になりうる病変があるかもしれません。

以上のような症状を認めたら、当科へご相談下さい。



舌がん(舌の左横)



歯肉がん(左の下あご)

テレビでココナッツオイルの評判を聞いて、興味があったけれど中々手に入れることができず、やっと購入することができた。ちなみにスリランカ製のエキストラヴァージンココナッツオイル375gで¥2,700(ちょっとお高い!)—すばる書店TSUTAYA鴨川店—

お店により種類が豊富にあり、お値段もピンからキリまでであるが、栄養素が壊れていない非加熱のオーガニックのものがいいらしい。

早速はまっているのは、朝食のコーヒーとトーストに大さじ1杯ずつ、ココナッツオイルの香りを楽しんでいる。独特の癖がない訳ではないが、効能に期待したい気持ちが大変大きい。

例えば、ダイエットや美容のサポートとして高い抗酸化作用があり、若々しさを維持でき有り難い食品で、又、脳の栄養として物忘れやアルツハイマー予防でアンチエイジング対策にもなり、糖尿病に効くらしい。「いいとこづくしで内からの美をめざしサポート」してもらえ。

これからは、サラダオイルがわりに料理で使いこなしたいが差し当たり味噌汁に入れてみたいと思うが、さすがに取り過ぎると逆効果になりかねないので注意したい。皆さんもお試しあれ!

ナタデココ

勉強会・研修会スケジュール



◆◆◆勉強会・研修会の参加ご希望の方は、それぞれの締日までに申し込み下さい◆◆◆

マインドフルネス勉強会

～今という瞬間を意識的に生きる～

第1回：患者や家族のケアとセルフケアのつながり

日時：2015年7月25日(土) 9:00～16:00

講師：高野山大学 教授 井上ウィマラ先生

場所：亀田総合病院Kタワー12階会議室1・2

対象：医療従事者

\*\*\*\*\*3回シリーズでお届けします\*\*\*\*\*

第2回：困難な患者や家族への対応法を考える

2015年10月17日(土) 9:00～16:00

第3回：チーム作り～他職種と連携してゆく工夫～

2016年1月16日(土) 9:00～16:00

\*\*\*\*\*

※連続性があるので、通してのご参加をお勧めしますが、回毎完結の為、1回のみのご参加も可能です。

井上ウィマラ・・・山梨県生まれ。京都大学文学部哲学科宗教哲学専攻中退。曹洞宗で只管打坐と正法眼蔵、ピルマのテラワード仏教でヴィパッサナー瞑想とアビダンマ仏教心理学を学ぶ。その後カナダで瞑想指導の傍ら心理療法を学び、バリー仏教研究所客員研究員を経て還俗。現在は高野山大学で仏教瞑想と心理療法を統合したスピリチュアルケアの基礎理論と援助論の開発に携わる。

第9回緩和ケア基礎研修会

日時：2015年10月3日(土) 9:00～17:05

” 4日(日) 9:00～17:20

場所：亀田総合病院Kタワー13階ホライゾンホール

対象：医師

ELNEC-Jちばコアカリキュラム看護師教育プログラム

日時：2015年10月31日(土)・11月14日(土)

9:00～16:00

場所：玄々堂君津病院

対象：看護師

がんの化学療法講演会

日時：2015年10月14日(水) 18:30～19:30

場所：亀田総合病院Kタワー13階ホライゾンホール

講師：サウスカロライナ医科大学

血液/腫瘍内科 白井敬祐先生

演題：がん治療の新たなブレイクスルーである免疫療法と、

最近のアメリカでのがん治療全般について

対象：医療従事者

H27年度安房地域看護勉強会

第1回：2015年7月31日(金)

感染予防：感染予防の基礎

第2回：2015年8月21日(金)

疼痛マネジメント：薬剤の使い方

第3回：2015年9月18日(金)

褥瘡予防：褥瘡予防の基礎

会場：安房地域医療センター2階会議室

時間：18:00～19:00(軽食付)

対象：看護師

講師：感染予防/感染管理認定看護師 古谷直子

疼痛マネジメント/緩和ケア認定看護師 千葉恵子

褥瘡予防/皮膚・排泄ケア認定看護師 佐藤理子

H27年度いすみ地域看護勉強会

第1回：2015年10月16日(金)

褥瘡予防：褥瘡予防の基礎

第2回：2015年11月20日(金)

感染予防：感染予防の基礎

第3回：2015年12月4日(金)

疼痛マネジメント：薬剤の使い方

会場：いすみ医療センター2階会議室

時間：18:15～19:15(軽食付)

対象：看護師

講師：褥瘡予防/皮膚・排泄ケア認定看護師 佐藤理子

感染予防/感染管理認定看護師 古谷直子

疼痛マネジメント/緩和ケア認定看護師 千葉恵子

